第3回最先端研究開発支援ワーキングチームご説明資料

平成21年7月28日厚生労働省

安全・安心で質の高い健康生活の実現に向けて

糖尿病患者...約247万人 自殺死亡者数... 3万人以上

HIV感染者...9,643人 高血圧患者...約781万人

労働災害による死亡者数…1,357人

輸入食品の割合... 61%(カロリーベース)

がん患者…約142万人 要介護認定者…約411万人

がんによる死亡…約34万人

合計特殊出生率... 1.34

(死亡者の総数の30%) 身体障害者の人数…約348万人

B型肝炎ウイルスキャリア... 約100~130万人

C型肝炎ウイルスキャリア... 約150~190万人



疾病や障害等の克服

健康や安全に関する懸念の解消

国民の多様なニーズへのきめ細かな対応

科学的根拠



厚生労働 科学研究等 による貢献

(例)

- ・疾病の診療ガイドラインの策定
- ・革新的な医薬品・医療機器等の開発
- ・成果の法律や規制等への反映

安全・安心で 質の高い健康 生活の実現

データは「国民衛生の動向」(2008年版)より (必ずしも最新のものではない場合がある)

科学技術研究の推進に係る基本的考え方

安全・安心で質の高い 健康生活を実現

健康安心の 推進

- 〇生活習慣病に関する研究
- 〇こころの健康の推進に関する 研究
- ○がん予防・診断・治療法の研究
- 〇介護予防の推進に関する研究
- 〇免疫・アレルギー疾患の克服に 向けた研究
- 〇障害・難病などのQOL向上の ための研究 等

先端医療の 実現

- 〇先端医療実現のための基盤技術 の研究
- ○治験・臨床研究の基盤整備の推進
- ○健康研究の推進

等

健康安全の 確保

- 〇新興・再興感染症等の研究
- ○健康危機管理対策の研究
- 〇労働安全衛生の研究
- 〇医療等の安全の研究
- 〇医薬品・医療機器等のレギュラ トリーサイエンスの研究
- 〇食品の安全の研究

等

第3期科学技術基本計画等に基づいて推進

健康安心の推進①

生活習慣病に関する研究

- ・生活習慣病の一次予防から 診断・治療まで、生活習慣病 対策を体系的かつ戦略的に 進める研究
- ・心疾患、脳卒中などの生活習慣病の危険因子として、近年注目が集まっているメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)への対策のため、その科学的根拠の構築に関する研究
- ・患者の生活の質(QOL)の低下や医療費の増大の原因となっている糖尿病等に関する研究

こころの健康の推進に 関する研究

- ・統合失調症、うつ病、神経性障害、発達障害などの精神疾患に関して、非常に広範かつ深刻な課題が生じていることを踏まえ、その病態解明、診断・治療法の開発、支援体制の在り方に関する研究及び疫学研究
- ・神経・筋疾患に係る遺伝子解析・分子機構解明・画像解析などによる病態の解明、診断・治療法の確立に向けた研究

がん予防・診断・治療法の 研究

- ・がんの本態解明の研究と、 その成果を幅広く応用し臨床 へと橋渡しし、ペプチドワクチンのような画期的な治療法を 開発する研究及び最先端の 画像診断機器を開発する研究
- ・がん医療における標準的治療法の確立を目的とした研究・全国どこでも安心・納得できるがん医療の提供体制を整備し、がん医療水準の均てん化の推進に資する研究

疾病・障害の予防・診断・治療法などの 開発を推進し、健康寿命を延ばす